

## 前回定例会以降の動き

令和元年9月4日

新潟県防災局原子力安全対策課

**1 安全協定に基づく状況確認**

8月9日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・6月18日、山形県沖を震源とする地震発生における通報連絡誤りを踏まえた当番体制の見直し、力量向上個別訓練の改善等について説明を受け、宿直当番者の活動場所を確認しました。

**2 新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議**

8月27日、第71回新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議を開催し、平成30年度の環境放射線監視調査結果及び温排水等漁業調査結果について評価していただきました。

[各調査結果の評価]

- ・環境放射線監視調査結果  
柏崎刈羽原子力発電所からの周辺環境への影響は無視できるものと判断した。
- ・温排水等漁業調査結果  
過去と比較して特異な傾向は認められなかった。

**3 新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会**

9月2日、第6回生活分科会を開催し、委員から福島県双葉郡（原発立地・周辺自治体）の住民を対象とした実態調査の結果を基に、強制的に避難せざるを得なかった方々の状況等についての調査報告をしていただきました。

**4 新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会**

9月3日、第7回避難委員会を開催し、原子力災害時の対応について議論していただきました。

[主な内容]

- ・事故情報等の伝達体制及び放射線モニタリングについて、これまでの議論に基づき論点を整理した委員長案を提示し、各委員から意見をいただいた上で、次回委員会で取りまとめを行うこととしました。
- ・屋内退避について、前回の委員会で提示された課題を踏まえて引き続き議論していただき、次回委員会で議論の整理を行うこととしました。
- ・要配慮者の防護措置について、県原子力災害広域避難計画を事務局から説明した後、

委員会で議論していただき、次回委員会でも議論を継続することを確認しました。

## 5 その他

8月18日：報道発表 [本日19時6分頃に発生した地震により柏崎刈羽原子力発電所に異常は確認されていません]

8月20日：報道発表 [第71回新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議を開催します]

8月21日：報道発表 [東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。]

8月26日：報道発表 [「新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会」の第6回生活分科会を開催します。]

8月26日：報道発表 [「第7回新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会」を開催します。]

8月26日：報道発表 [「柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に関する基本的な考え方」についての知事コメント]

8月29日：報道発表 [新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会委員が柏崎刈羽原子力発電所の現地視察を実施します。]

令和元年8月18日  
19時30分  
原子力安全対策課

**本日19時6分頃に発生した地震により  
柏崎刈羽原子力発電所に異常は確認されていません**

本日19時6分頃に発生した地震（県内最大震度3）により、柏崎市で震度1の震度が観測されましたが、柏崎刈羽原子力発電所において、現在、異常は確認されていません。柏崎刈羽原子力発電所は、現在、全号機とも定期点検により停止中です。

また、県が実施している放射線モニタリングでも、異常な値は検出されていません。発電所周辺の県放射線モニタリングの状況はこちらからご覧いただけます。

<http://housyasen.pref.niigata.lg.jp/>

本件についてのお問い合わせ先  
原子力安全広報監 伊藤  
(直通) 025-282-1693

# 会 議 開 催 案 内

## 第 71 回新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議

この会議の定例会を次のとおり開催しますので、傍聴を希望する方は、次に定める傍聴手続きに従って傍聴してください。

- 1 開催日時 令和元年 8 月 27 日（火）  
午後 2 時から午後 4 時まで
- 2 開催場所 新潟市中央区新光町 6 番地 1  
興和ビル 10 階第 5 会議室
- 3 議題等 (1) 平成 30 年度環境放射線監視調査結果の評価について  
(2) 平成 30 年度温排水等漁業調査結果の評価について
- 4 傍聴人の定員 30 人
- 5 傍聴受付時間 会議当日の午後 1 時 30 分から午後 2 時まで
- 6 傍聴手続 会議の傍聴を希望される方は、上記の開催予定時刻までに、  
会場にお越しください。  
なお、受付は先着順に行い、会議の開催予定時刻前であっても、定員になり次第終了します。
- 7 問い合わせ先 (事務局) 新潟県防災局  
原子力安全対策課放射線監視係 児玉、井上  
電話 025-282-1697 (直通)

令和元年8月21日  
原子力安全対策課

東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。

県では、東京電力から伝送され、県が公表している放射線監視データと現地記録計に保存されているデータの照合、確認を定期的に行っています。

今回、現地調査した結果、以下のとおり、双方のデータが一致していることを確認しましたので、お知らせします。

#### 1 現地調査実施日

令和元年8月19日（月）

#### 2 調査対象

- |               |      |
|---------------|------|
| (1) モニタリングポスト | MP-5 |
| (2) 海水局モニタ    | 7号機  |

#### 3 調査方法

県放射線テレメータシステムへ伝送された以下の期間のデータについて、現地記録計に保存されているデータと比較しました。

令和元年8月6日（火）10時10分から11時00分までの10分間ごとの値

#### 4 結果

基準の範囲内で一致していました。

調査結果の詳細は別紙のとおりです。

本件についてのお問い合わせ先  
原子力安全対策課課長補佐 飯吉  
(直通) 025-282-1694 (内線) 6451

## 柏崎刈羽原子力発電所放射線監視データ現地確認調査

## 原子力安全対策課

## 1 モニタリングポスト

MP-5

調査対象日：令和元年8月6日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	10時10分	41 nGy/h	41.0 nGy/h	0.0 nGy/h	判定基準内で一致 判定基準±1nGy/h
2	10時20分	41 nGy/h	41.0 nGy/h	0.0 nGy/h	
3	10時30分	40 nGy/h	39.9 nGy/h	0.1 nGy/h	
4	10時40分	40 nGy/h	39.6 nGy/h	0.4 nGy/h	
5	10時50分	40 nGy/h	40.3 nGy/h	-0.3 nGy/h	
6	11時00分	40 nGy/h	39.8 nGy/h	0.2 nGy/h	

## 2 海水局モニタ

7号機

調査対象日：令和元年8月6日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	10時10分	417 cpm	419 cpm	-2 cpm	判定基準内で一致 判定基準±4cpm
2	10時20分	423 cpm	423 cpm	0 cpm	
3	10時30分	417 cpm	416 cpm	1 cpm	
4	10時40分	423 cpm	423 cpm	0 cpm	
5	10時50分	418 cpm	418 cpm	0 cpm	
6	11時00分	426 cpm	425 cpm	1 cpm	

(注) 現地記録計はデータの記録方法の違いやデータ収集時間の微妙なずれ等により、県への伝送データと一致しないことがあります。

## 【測定の単位について】

- ・ Gy (グレイ) とは、物質 (空気) に吸収された放射線のエネルギー量 (吸収線量) を表します。
- ・ 1 nGy (ナノグレイ) は 10 億分の 1 Gy (グレイ) を表します。
- ・ nGy/h は 1 時間あたりの吸収線量を表します。
- ・ cps とは 1 秒あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。
- ・ cpm とは 1 分あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。

令和元年8月26日  
県民生活・環境部 震災復興支援課

**「新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する  
検証委員会」の第6回生活分科会を開催します。**

「新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会」の  
第6回生活分科会を下記により開催します。

記

**1 開催日時**

令和元年9月2日(月) 13:30～15:30頃まで

**2 会場**

新潟県庁西回廊2階 大会議室（住所：新潟市中央区新光町4番地1）

**3 議題**

(1) 家族形態別に見た避難生活の課題について

～ 第5回生活分科会における主な意見への対応等 ～

生活分科会事務局

(2) 原子力災害に伴う原発周辺自治体の住民実態調査からみる被害の実態

立命館大学 産業社会学部 人間福祉専攻（生活分科会委員）

丹波 史紀 准教授

**4 会議の公開**

会議は公開とし、一般傍聴者は当日の13時から先着順で受付を行います。定員は30名です。

※ 駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

**5 取材の受付**

取材を希望する方は、所属する報道機関の腕章を持参し、会議開始前に会場の受付で所属名、氏名等を記入してから入場してください。取材の受付は、当日の13時からです。また、カメラ等での撮影は、係員の指示に従ってください。

<本件についてのお問い合わせ先>

震災復興支援課 梁川

(直通) 025-280-5218 (内線) 2374

令和元年 8 月 26 日  
防災局原子力安全対策課

**「第 7 回新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会」を開催します。**

「第 7 回新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会」を下記のとおり開催します。

記

**1 開催日時**

令和元年 9 月 3 日(火) 13 時 00 分から 16 時 30 分まで

**2 場所**

新潟県自治会館 講堂  
(新潟市中央区新光町 4 番地 1)

**3 議事**

- (1) 事故情報等の伝達体制及び放射線モニタリングに係るこれまでの議論の整理について
- (2) 屋内退避に係る第 6 回避難委員会での委員意見について
- (3) 要配慮者の防護措置について

**4 会議の公開**

会議は公開で行い、一般の傍聴者の定員は 50 名(先着順)です。  
会場には、別途、記者席を設けます。

**5 取材の受付**

取材の受け付けは、当日の 12 時 30 分からです。会議の取材を希望する方は、所属する報道機関の発行する腕章がある場合はそれを持参し、会議開始前に会場の受付で所属及び氏名を記入してから入場してください。所属する報道機関の発行する腕章がない場合は、受付で報道関係者腕章の交付が受けられます。

また、会議終了後、委員長のぶら下がり取材を受け付けます。カメラ等での撮影は、職員の指示に従ってください。

本件についてのお問い合わせ先  
原子力安全対策課課長補佐 飯吉  
(直通)025-282-1694 (内線)6451



令和元年 8 月 26 日

防 災 局

「柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に  
関する基本的な考え方」についての知事コメント

本日、東京電力が、柏崎市長に対し「柏崎刈羽原子力発電所の再稼働および廃炉に関する基本的な考え方」を報告しました。

今回の柏崎刈羽原発の廃炉計画については、柏崎市長が、柏崎刈羽原発 6 ， 7 号機の再稼働の条件として求めているものですが、県としましては、原発事故に関する 3 つの検証の結果が示されない限り、原発再稼働の議論を始めることはできないと考えており、新潟県知事としてのコメントは控えさせていただきます。

本件についてのお問い合わせ先

原子力安全広報監 伊藤

( 直通 ) 025-282-1693 ( 内線 ) 6460

令和元年8月29日  
防災局原子力安全対策課

**新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会委員が  
柏崎刈羽原子力発電所の現地視察を実施します。**

技術委員会委員が下記のとおり柏崎刈羽原子力発電所の現地視察を実施します。

記

**1 日 時**

令和元年9月6日（金）10:30～15:45

**2 場 所**

柏崎刈羽原子力発電所  
柏崎刈羽原子力発電所ビジターズハウス

**3 目 的**

柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の確認のため、現地視察を行い、発電所の現状を把握する。

**4 視察内容**

福島事故を受けて新たに整備した安全対策設備について概要説明を受け、現地視察を行う。

**5 取材の受付**

取材については、別途、東京電力ホールディングス(株)柏崎刈羽原子力発電所広報部報道グループ（電話番号：0257-45-3131（代表））にお問い合わせください。

**6 備 考**

前回、技術委員会委員が同発電所を視察したのは平成25年2月で、約6年ぶりの視察となります。

本件についてのお問い合わせ先  
原子力安全広報監 伊藤  
(直通)025-282-1693 (内線)6460